

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		一人暮らし高齢者等緊急通報システム事業		担当部課	部課コード	060400	2998-9120	
事業コード		060409		高年齢者支援課				
開始年度		昭和60 年度		終了年度	年度			
グループ		高年齢者支援グループ						
事業の概要	事業の種類別	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画			所沢市一人暮らし高齢者等緊急通報システム事業実施要綱			
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	高齢者福祉	基本方針	住み慣れた自宅や地域での生活を支える体制づくり	
事業開始の背景	単身高齢者世帯が増加し、虚弱等のため援護の必要な高齢者も多いことから、突発的な病気や事故に対応する必要が生じたもの。平成26年度から固定電話回線を使用する固定型に加え、携帯電話回線を使った携帯型のサービスを開始した。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 突発的な病気や事故など緊急時の連絡手段を確保することにより、緊急時の不安を解消し、安心安全な生活を維持する。							
	対象(誰を、何を対象としているのか) 一人暮らし高齢者もしくは日中単身高齢者等。 (対象者数は単身高齢者数と日中単身高齢者数)	対象数	単位	平成 26 年度	12,102	人		
				平成 27 年度	12,210	人		
事業の具体的な内容及び実施方法	<p>対象者宅に地域包括支援センターが訪問し、調査を行った上、市に代行申請を行う。 利用決定後、利用者宅に機器を設置する。 利用者が緊急時に緊急ボタン等进行操作することにより、24時間対応で委託事業者のオペレーターが対応し、必要に応じて消防署に救急要請を行う。 生活反応センサーにより、一定時間操作や動きがない場合も自動的にオペレーションセンターへ通報される。 1ヶ月に1度オペレーションセンターより利用者に対して安否確認の電話を行う。(固定型のみ) 市民税額年85,000円以上の世帯員がいる世帯には、自己負担金(例:単身世帯の固定型の場合、月あたり1,500円)が発生する。</p>							
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			43,622	51,560	53,776		
	決算(見込み含む)			45,679	49,235			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(人)	(人)	(人)	(人)			
	正規職員人件費	1.35 人		11,773	0.70 人	6,062		
	事業費合計			57,452	55,297			
財源内訳	一般財源	55,532		53,509	53,776			
	国・県支出金	0		0				
	その他()	1,920		1,788				
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	緊急通報システム利用台数	年度末の機器利用台数	台	1,426	1,521	1,555	1,655
		新規設置台数	年度末の新規設置台数	台	317	230	155	155
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	緊急通報システム利用台数	年度末の機器利用台数	目標値	1,350	1,450	1,555	1,655
				実績	1,426	1,521	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図る <input type="checkbox"/> 実績縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	106	105	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	固定型については、平成28年度の契約について、委託業者と協議を行った結果、(スケールメリットが活かされ)単価の引き下げを行った。							
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	方向性の	事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	住み慣れた地域で自立した生活が継続できるよう「地域包括ケアシステム」の推進が全国的に進められていることから、今後在宅で生活する高齢者が増加し、本事業の利用者の増加が見込まれるため。	
			次年度予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	単身高齢者等の世帯の増加が見込まれるため。		
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	委託業者の選定方法等について、見直しを検討している。			単身高齢者等の増加とともに利用台数の増加が見込まれることから、利用対象者や所得制限等について検討していく。				
評価日	H28.8.19		評価者職氏名	高齢者支援課長 池田 隆人				
環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	緊急通報装置の使用	規制を受ける環境法令等	無		
					緊急事態	無		